

新建築家技術者集団

第34回全国大会

2023.11.25

11月25日（土）新建全国大会へ代議員としてリモート参加しました。北海道から沖縄まで60名ほどの参加でした。

片方さんのあいさつからはじまり、代議員39名中30名・支部25支部中18支部の参加で大会が成立しました。議案説明は福岡・片井さん、京都・川本さん、東京・岡田さんにしていただき、大会議案と別に、特別議案2つ（大阪万博・ガザ）が出されました。決算・予算説明は大阪・大槻さん。

その後、7つの分散会（8名程）にわかれて1時間程、議案討議など行いました。私の分散会3では、宮城で公営住宅の廃止がすすめられていること、京都での山辺に要塞のようなマンション開発、各地域の省エネのことなどが話題にあがりました。

全体会にもどって、愛知・甫立さんが次世代の方に入会してもらえるよう皆で話し合いたいとおっしゃったことや、東京・岡田さんの新建ゼミの報告が印象に残りました。

以下6点ほどでした。

- ① 建築だけでなく他業種も一緒に
- ② 遠くからでなくその地域の方で
- ③ 事業を組み立てる能力をもつ
- ④ 地域の人と関係する
- ⑤ 行政といっしょになって（反対でなく）
- ⑥ 職能を議論する場をつくる

その他、建築費高騰、住宅は家電のようになってきた、大阪ひらかた、公共の土地が民間へ売却される、地域の組長さんを仲間にプロジェクトする、職人さんの労賃が上がらないこと、札幌オリンピック、神宮問題、福岡天神ビッグバン再開発など・・・。また沖縄の方も3名（福岡支部1名・京都支部2名）いらっしゃることを知ることができました。

最後に、リモート投票にて議案・役員など採決されました。まとめのあいさつは乾康代さんで、建築とまちづくりを、技術だけでなく社会問題として捉えている大切さを強調されていました。ひさしぶりの全国大会でしたが、10時～17時があつと言う間で、リモートでの進行も別室移動もスムーズで、待っている方々はギター談義も。全国には会員632名もいて心強い！と思いました。準備に携わられた皆様、お疲れ様でした。（黒野）



リモートの様子



リモート決議